

おはこぎ通信

第10号 平成28年6月24日発行

【発行】

NPO法人釜石東部漁協管内復興市民会議

(通称:NPOおはこぎ市民会議)

〒026-0303 釜石市箱崎町 10-9

釜石東部漁業協同組合内

【NPOおはこぎ市民会議とは】

釜石東部漁協管内の8地区(両石・根浜・箱崎・片岸・白浜・室浜・桑の浜・仮宿)の有志が連携して「100年先を見据えた安心安全な復興まちづくり」「持続可能な地域のまちづくり」を目的として設立されたNPO法人です。

漁業体験ツアー「ウニの殻剥き体験」開催しました。

6月4日(土)、箱崎漁港で「ウニの殻剥き体験」を行いました。今の時期しか体験できないウニの殻剥きと、採れたての新鮮なウニをその場で試食できる魅力的な体験ツアーに、市内外から多くの参加者が集まりました。体験を楽しみにする想いが通じたのか、当日は穏やかな海とさわやかな天候に恵まれた、最高の漁業体験日和になりました。

ウニの殻剥き体験では、ホヤ・ホタテなどの養殖場の見学も行います。参加者は、船に乗り込み、大きく育ったホタテ、ホヤ、シュウリ貝はもちろん、海の小さな虫や生き物を観察しました。船の上からは、半島部の山々の緑と海にそそり立つ力強い岩肌、初夏の陽を反射してキラキラ光る碧い海面を見ることが出来、三陸ジオパークの魅力を肌で感じることができました。陸では、ホタテの貝殻洗浄と殻剥きの体験も行いました。剥いたホタテの美味しさに驚きの声が多く上がりました。

ウニの殻剥き体験は、たくさんの新鮮なウニから好きなウニを3つ選ぶところからはじまります。皆さん、重さを比べて、身の入りを量っていました。そして、殻剥き専用の道具を使用して、身を取り出します。はじめて使う道具を、漁師さんに教えられながら、コツを学びながら剥いていました。最後は、ザルの上で、殻やハリなどを丁寧に取り除きます。一つひとつの作業に繊細さが求められるウニの殻剥き体験に、皆さん真剣そのものでした。

最後は、用意したごはんに、剥いたウニを乗せて食べました。新鮮なウニの味は格別で、参加者の表情から今回の体験の満足感を感じ取ることができました。初夏の心地よい気候の中、旬の素材を満喫した体験となりました。



【ウニの殻剥き体験の様子】

NHK「趣味の園芸」講師、大出英子先生の「コケ玉づくり」

6月5日(日)、NHK「趣味の園芸」講師を務める大出英子さん(東京農業大学講師)が、NPOおはこぎ市民会議と都市農地活用支援センターの主催で、3回目の園芸指導(ボランティア)を箱崎仮設B団地談話室で行いました。

体験は、昨年の7月に鶴住居仮設団地で開催した際に大変好評だった「コケ玉づくり」です。手入れが簡単で、コケ玉をのせる器の工夫で、お部屋の模様替えになります。今回の開催にも、多くの方が参加しました。

会場には、大出先生が厳選した3種類の植物が並び、参加者はコケ玉に合わせた好みの植物を選びました。同じ種類の植物でも、よく観察すると、葉の具合や形など異なります。大出先生のアドバイスを聞きながら、皆さん熱心に選んでいました。そして、大出先生の丁寧なご指導のもと、各々工夫を交えながらオリジナルのコケ玉づくりを楽しみました。素晴らしい出来映えに、ご自身のコケ玉だけでなく、ご近所の方に配るコケ玉をつくる方が続出しました。参加者のお部屋だけでなく、地域全体のお宅を彩る有意義なイベントとなりました。また、コケ玉づくりを通して、参加した皆さんがお互いの作品を誉め合ったり、世間話にも花が咲いて、それは心温まる一刻でした。



【コケ玉づくりを教わる参加者の方々】

漁業体験ツアー参加者募集

NPOおはこざき市民会議では、釜石市の箱崎半島を舞台にして、様々な漁業体験ツアーを行い、漁業の魅力を発信する「漁業の学舎(うみのがっこう)」推進事業に取り組んでいます。参加者との交流を大切にしたオリジナルの漁業体験ツアーには、全国各地から多くの方が来ています。養殖場の見学や漁業体験、三陸ジオパークの見学、現役漁師さんとの交流など、普段体験できない貴重な内容に、参加者の皆さんが満足してくれています。

豊かな資源に恵まれた三陸の地(釜石)だからこそできる、7つの漁業体験ツアーのプログラムをご用意しました。

現在、参加者を募集しております！是非この機会にご参加ください！

お申込み・お問い合わせは、漁業の学舎ホームページ(<http://ohakozaki.com/uminogakko.html>)、または090-1561-1166(担当:下川)までご連絡ください。

ホームページには、過去に開催した漁業体験ツアーの紹介、集合場所の地図などを掲載しています。

平成28年7月18日(祝・月) / 大型定置網漁見学ツアー



体験内容 朝の暗いうちから大型定置網漁船に乗り込み、リアルな漁の現場を体験します。日の出を受けて威勢の良い漁師さんの掛け声が響きます。定置網漁見学の後は、番屋で漁師さんたちと一緒に朝食(浜料理)をいただきます。漁師さんの奥さん達から、浜料理を教えていただけるチャンスです。

日時 平成28年7月18日(祝・月) 3:30～10:00

場所 桑の浜漁港(集合場所は根浜の宝来館前)

料金 一人3,500円

人数 10名(最小催行人数5名)

申し込み期限 平成28年7月15日(金)

※ 悪天候時は中止します。

平成28年8月7日(日) / 三陸ジオパーク見学ツアー



体験内容 南北300kmに及ぶ日本最大のジオパークの中間に位置する釜石。磯船に乗って、壮大なスケールの景観を間近で見学するツアーです。潮風にあって真夏の暑さを吹き飛ばすこと間違いなし！見学の後は、ホタテの浜焼きを堪能してください！

日時 平成28年8月7日(日) 9:00～12:00

場所 白浜漁港(釜石市箱崎町白浜)

料金 一人3,500円

人数 16名(最小催行人数4名)

申し込み期限 平成28年8月4日(木)

※ お土産として、塩蔵ワカメ1kgをプレゼントします。

※ 悪天候で海に出れない場合は、中止になります。

平成28年10月1日(土) / 大型定置網漁見学ツアー



体験内容 大型定置網漁見学の第二弾！大型定置網漁船に乗り込み、リアルな漁の現場を体験します。日の出を受けて威勢の良い漁師さんの掛け声が響きます。定置網漁見学の後は、番屋で漁師さんたちと一緒に朝食(浜料理)をいただきます。漁師さんの奥さん達から、浜料理を教えていただけるチャンスです。

日時 平成28年10月1日(土) 3:30～10:00

場所 桑の浜漁港(集合場所は根浜の宝来館前)

料金 一人3,500円

人数 10名(最小催行人数5名)

申し込み期限 平成28年9月28日(水)

※ 悪天候時は中止します。

平成28年11月27日(日)/ ワカメの種巻き体験ツアー



体験内容	ワカメ養殖の最初に行う大切な作業です。船に乗り、ワカメの種を養殖ロープに巻きつける体験です。船に乗って、ホタテ、ホヤの養殖場の見学も行います。
日時	平成28年11月27日(日)9:00～12:00
場所	箱崎漁港(釜石市箱崎町)
料金	一人3,500円
人数	16名(最小催行人数4名)
申し込み期限	平成28年11月23日(祝・水) ※ お土産として、塩蔵ワカメ1kgをプレゼントします。 ※ 悪天候で海に出れない場合は、ワカメの芯抜き体験に変更になります。 ※ 作業の後は、ホタテの浜焼きを味わってください！

平成29年1月22日(土)/ ホタテの耳吊り体験ツアー



体験内容	ホタテ養殖は、三陸漁業の柱の一つ。5cm程に育ったホタテの稚貝をロープに付けていく作業です。ホタテの貝柄の耳と呼ばれる部分に穴を開けて、専用の部品を取り付けた養殖ロープの一つひとつ吊ります。ホタテの養殖シーズン幕開けとなる大切な作業です。船に乗って、ワカメ、ホヤの養殖場の見学も行います。悪天候で海に出れない場合は、ワカメの芯抜き体験を行います。
日時	平成29年1月22日(土)9:00～12:00
場所	箱崎漁港(釜石市箱崎町)
料金	一人3,500円
人数	10名(最小催行人数4名)
申し込み期限	平成29年1月19日(木) ※ お土産として、ホタテ10枚をプレゼントします。 ※ 作業の後は、ホタテの浜焼きを堪能してください！

平成29年2月5日(日)/ ワカメの早採り体験ツアー



体験内容	ワカメを立派に成長させる為に欠かせない間引き作業です。ワカメの新芽を一定の間隔を空けて摘み取ります。早採りワカメは、しゃぶしゃぶにして食べると、とても美味しいです。
日時	平成29年2月5日(日)9:00～12:00
場所	箱崎漁港(釜石市箱崎町)
料金	一人3,500円
人数	16名(最小催行人数4名)
申し込み期限	平成29年2月2日(木) ※ お土産として、その日に摘み取った早採れワカメを2kgをプレゼントします。 ※ 作業の後は、ホタテの浜焼きを堪能してください！ ※ 悪天候で海に出れない場合は、ワカメの芯抜き体験に変更になります。

平成29年3月12日(日)/ ワカメの収穫と塩蔵体験ツアー



体験内容	立派に成長したワカメを収穫し、湯通しをして、塩をまぶす塩蔵作業を行います。塩蔵作業を行うことで、美味しさを保ったまま、長期的な保存が可能になります。
日時	平成29年3月12日(日)9:00～15:00
場所	箱崎漁港(釜石市箱崎町)
料金	一人3,500円
人数	30名(最小催行人数4名)
申し込み期限	平成29年3月9日(木) ※ お土産として、塩蔵ワカメ1kgをプレゼントします。 ※ 悪天候で海に出れない場合は、ワカメの芯抜き体験に変更になります。 ※ お昼時間を挟みますので、各自昼食をご持参ください。ホタテの浜焼きを味わってください！

NPOおはこざき市民会議は、平成28年度総会を開催しました!

NPOおはこざき市民会議の活動をご紹介します。

NPOおはこざき市民会議は、5月28日(土)、箱崎町の釜石東部漁協で平成28年度通常総会を開催して、今年度の事業基本計画を決定しましたので、お知らせします。

総会には、協働している釜石市と岩手県から野田武則市長と小向正悟岩手県沿岸広域振興局長が来賓として出席され、市の復興推進本部の竹澤隆復興管理監と佐々木香係長、沿岸広域振興局の菊池学企画推進課長も同席しました。

当NPOは、5つの事業を展開していますが、総会で決まった主な事業の基本計画は、次のとおりです。

1. 「漁業の学舎(ウミノガッコウ)」の推進事業

- ・漁業の後継者の発掘と担い手育成を図るための拠点施設となる「漁業の学舎」を設置する。
- ・漁業体験を通じて、1次産業である漁業の魅力を発信して、地域に定住する人材の受け入れを図る。

2. 復興まちづくり・ひとづくり事業

- ・各地区と連携を強化し、情報を共有化し、復興まちづくりの核になる人材を育成する。
- ・行政と協働し、復興の課題解決に取り組む。
- ・ニュースレターを発行して、地域の情報を共有化する。

3. 防災教育とアーカイブ事業

- ・災害に強い地域づくりの防災教育・研修と災害に強い人材育成を図る。
- ・記録伝承として、「私のふるさとの生きた証し」(仮称)を刊行する。
- ・釜石市が設置を計画しているメモリアルパークの施設に係る提言等を実施する。

4. おはこざき観光事業

- ・近い将来実施が見込まれる鶴住居駅周辺交流施設のネットワークづくりを行う。
- ・世界遺産登録に呼応した観光事業戦略に積極的に参画し、箱崎半島部への観光客の受け入れや教育旅行を誘致する。
- ・箱崎半島部のジオポイントを調査し、三陸ジオパークの地域資源に加える活動を展開する。

5. 特産品の開発と販売促進事業

- ・地域の生活安定の為に収入と雇用をもたらす、浜の活性化に繋がる特産品を開発する。
- ・実証実験販売で実績のある商品の本格商品化と販路開拓、生産体制の確立に注力する。
- ・専門家の指導を受け、ブランド化を着実に推進する。
- ・放射性物質検査や食品についての安全検査を実施し、風評被害の解決にあたる。

NPOおはこざき市民会議は、この基本計画の実現に向けて頑張りますので、関係者の皆さまにはご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



【理事会・総会の様子】



【野田市長が駆けつけてくださいました】

当NPOの活動に参加したい方を募集しています。

関心とやる気のある方、大歓迎です。

事務局までご連絡ください。

(担当:鈴木 ☎090-8684-6349)